

幹線道路網整備及び関連事業の現況について（報告）

土 木 部

番号	路 線 名 等	事業の目的及び概要	主 な 経 緯	現在の状況及び今後の取組等						
1	東広島・呉自動車道 〔区間〕 東広島市高屋町溝口～ 呉市阿賀中央5丁目	〔目的〕 ・高速交通ネットワークの整備により、速達性と定時性を確保する。 ・物流の効率化、交流人口の拡大等により、地域経済の持続的発展に寄与する。 ・呉市からの広島空港及び山陽新幹線東広島駅へのアクセスを大幅に向上させる。 ・現道（国道375号）の渋滞を緩和し、生活環境の改善と交通事故の減少による安全性の向上に寄与する。 〔事業概要〕 ・高屋JCT・IC～阿賀IC 延 長：32.8km 幅 員：20.5m（完成4車線） 車線数：4車線（暫定2車線供用中） インターチェンジ：8か所 高規格道路（自動車専用道路） H27.3.15 暫定2車線で全線供用 ・阿賀IC立体化事業 主要渋滞ポイントにおける渋滞対策 R4.3.19 呉方面の立体化完成 ・ワイヤロープ式防護柵整備事業 飛び出し・正面衝突事故防止対策 R4.9.12 土工部等の設置完了 ※長大橋・トンネル部を除く。	S58.11 建設促進期成同盟会設立 S62.6 高規格幹線道路に指定 H2.11 都市計画決定 H3.4 1工区事業化（整備計画決定H3.12） H4.4 2・3工区事業化（整備計画決定H5.7） H5.4 旧建設省の直轄施工に移行 H7～ 用地買収着手（広・阿賀地区） H8.4 工事着手（1工区） H12.3 工事着手（3工区） H12.10 用地買収着手（郷原地区） H14.3 横路トンネル工事着手（H17.3貫通） H16.3 掲山トンネル工事着手（H18.10貫通） H17.2 都市計画変更（郷原IC、料金所） H19.11 上三永IC～馬木IC供用開始 H20.3 郷原トンネル工事（H21.8貫通） H20.11 広石内トンネル工事着手（H23.4貫通） H21.7 岩山トンネル工事着手（H23.2貫通） H22.3 高屋JCT・IC～上三永IC供用開始 H24.4 黒瀬IC～阿賀IC供用開始 H27.3 馬木IC～黒瀬IC供用開始により、全線供用（暫定2車線） H29.3 阿賀IC立体化事業着手 H29.4 大多田IC供用開始 H31.4 重要物流道路に指定 R元.11 ワイヤロープ式防護柵工事着手 R4.3 阿賀IC立体化事業（呉方面）完成 R4.9 ワイヤロープ式防護柵 土工部等の設置完了 ※長大橋・トンネル部を除く。	〔現在の状況〕 ・高屋JCT・IC～阿賀IC間 暫定2車線供用済（H27.3） ・阿賀IC立体化事業 R4.3 完成（呉方面） R5.3 市道復旧等工事完成 ・ワイヤロープ式防護柵整備事業 R4.9 土工部等の設置完了 ※長大橋・トンネル部を除く。 〔事業費〕 <table><tr><th></th><th>総事業費</th></tr><tr><td>東広島・呉自動車道</td><td>約1,698億円</td></tr><tr><td>うち阿賀IC立体化</td><td>約 92億円</td></tr></table> 〔交通量〕 東広島・呉自動車道への交通量の転換 ※資料 H27全国道路・街路交通情勢調査より 〔今後の取組〕 ・阿賀IC付近の交差点における交通混雑解消に向けた具体的な対策の検討、正面衝突事故対策など更なる安全性・信頼性向上の取組の推進及び暫定2車線区間の更なる機能強化の推進を要望する。		総事業費	東広島・呉自動車道	約1,698億円	うち阿賀IC立体化	約 92億円
	総事業費									
東広島・呉自動車道	約1,698億円									
うち阿賀IC立体化	約 92億円									

番号	路 線 名 等	事業の目的及び概要	主 な 経 緯	現在の状況及び今後の取組等																																																										
2	広島呉道路 (クレアライン) [区間] 広島市南区仁保沖町～ 呉市西中央5丁目	[目的] ・高速交通ネットワークの整備により、速達性と定時性を確保する。 ・物流の効率化、交流人口の拡大等により、地域経済の持続的発展に寄与する。 ・4車線化により災害に強い道路ネットワークを構築する。 ・現道(国道31号)の渋滞を緩和し、生活環境の改善と交通事故の減少による安全性の向上に寄与する。 [事業概要] ・仁保IC～呉IC 延 長：15.9km 幅 員：20.5m(完成4車線) 車線数：4車線 (坂北IC～呉IC暫定2車線供用) インターチェンジ：6箇所 高規格道路(自動車専用道路) H8.8.30 暫定2車線で全線供用 ・4車線化事業(坂北IC～呉IC) 延 長：約12.2km 事業費：743億円 ・呉市周辺地域の幹線道路ネットワークの機能強化のための調査	S43.11 建設促進期成同盟会設立 S49.5 仁保IC～坂IC間(3.2km)供用開始 S63.8 坂IC～天応IC間都市計画決定 H元.4 天応IC～呉IC間(6.3km)供用開始 H8.8 坂IC～天応IC間(6.4km)供用開始により、 全線供用(暫定2車線) H15.7 利用促進会議設立 H15.10 料金割引社会実験(期間10～11月) H17.10 日本道路公団民営化 (西日本高速道路株式会社による管理運営) H19.9 ETC設備工事着手 H20.9 ETC運用開始 H21.3 通勤割引、休日特別割引など高速道路と 同等のETC時間帯割引の導入 H22.2 高速道路無料化社会実験の対象路線に選定 H22.6 高速道路無料化社会実験開始 H23.6 高速道路無料化社会実験終了 通勤割引など高速道路と同等の割引再開 H26.4 料金水準の変更、料金割引制度の見直し、 消費税率等の引上げ等に伴う料金変更 H30.7 平成30年7月豪雨災害による通行止め 7月6日仁保IC～呉IC間通行止め 7月13日仁保IC～坂北IC間通行止め解除 9月27日坂北IC～呉IC間通行止め解除 (通行止め84日) H31.3 4車線化事業許可(坂北IC～呉IC) H31.4 重要物流道路に指定 R元.9 国土交通省により幹線道路ネットワーク 機能強化のための調査に着手 R元.10 消費税率等の引上げ等に伴う料金変更 R2.8 広島呉道路建設促進期成同盟会設立 (県・4市2町 会長：呉市長) R3.3 広島都市高速との連続利用割引(ETC車) の導入 R3.7 4車線化事業 着工式開催 R4.11 全事業区間の工事着手	[現在の状況] ・仁保IC～坂北IC 4車線供用済(S49.5) ・坂北IC～呉IC 暫定2車線供用済(H8.8) R6年度(予定) 調査、設計、工事 [交通量] 日平均交通量(呉～天応東) 単位：台／日 <table><tr><td>H22.5</td><td>H23.5</td><td>H23.7</td><td>H27</td><td>H29.5</td></tr><tr><td>12,400</td><td>26,300</td><td>13,300</td><td>13,008</td><td>13,170</td></tr></table> ※ 無料化社会実験 H22.6.28～H23.6.19 [料金] 令和元年10月1日以降の料金(軽・普通車) <table><tr><td>対象車両</td><td>区間等</td><td>料金</td><td>深夜・休日 3割引</td></tr><tr><td>軽自動車</td><td>仁保～呉</td><td>730円</td><td>510円</td></tr><tr><td>普通車</td><td>15.9km</td><td>940円</td><td>660円</td></tr></table> [参考] 主なETC料金割引 (H26.4以降) <table><tr><td>割引名</td><td>割引時間帯</td><td>割引率</td></tr><tr><td>深夜割引</td><td>0時～4時</td><td>最大3割引</td></tr><tr><td>平日朝夕割引</td><td>6時～9時 17時～20時</td><td>最大5割引 ※</td></tr><tr><td>休日割引 (土・日・祝日)</td><td>終日 軽・普通自動車のみ</td><td>最大3割引</td></tr></table> ※ 毎月一定回数以上の利用に限定 [参考] 広島都市高速との連続利用割引(R3.3.8～) 広島呉道路と広島高速道路(仁保以外)を連続して 利用するETC車に対して、仁保～坂間の料金が割引 (下記料金のほか広島高速道路分の料金を支払) <table><tr><td>仁保～坂間</td><td>軽自動車</td><td>普通車</td><td>中型車</td><td>大型車</td><td>特大型</td></tr><tr><td>連続利用なし</td><td>160円</td><td>210円</td><td>250円</td><td>370円</td><td>620円</td></tr><tr><td>連続利用あり</td><td>40円</td><td>60円</td><td>70円</td><td>120円</td><td>210円</td></tr><tr><td>割引</td><td>▲120円</td><td>▲150円</td><td>▲180円</td><td>▲250円</td><td>▲410円</td></tr></table> [今後の取組] ・4車線化事業の早期完成と利用しやすく沿線の 交通環境の改善にも寄与する料金体系となるよう 要望する。	H22.5	H23.5	H23.7	H27	H29.5	12,400	26,300	13,300	13,008	13,170	対象車両	区間等	料金	深夜・休日 3割引	軽自動車	仁保～呉	730円	510円	普通車	15.9km	940円	660円	割引名	割引時間帯	割引率	深夜割引	0時～4時	最大3割引	平日朝夕割引	6時～9時 17時～20時	最大5割引 ※	休日割引 (土・日・祝日)	終日 軽・普通自動車のみ	最大3割引	仁保～坂間	軽自動車	普通車	中型車	大型車	特大型	連続利用なし	160円	210円	250円	370円	620円	連続利用あり	40円	60円	70円	120円	210円	割引	▲120円	▲150円	▲180円	▲250円	▲410円
H22.5	H23.5	H23.7	H27	H29.5																																																										
12,400	26,300	13,300	13,008	13,170																																																										
対象車両	区間等	料金	深夜・休日 3割引																																																											
軽自動車	仁保～呉	730円	510円																																																											
普通車	15.9km	940円	660円																																																											
割引名	割引時間帯	割引率																																																												
深夜割引	0時～4時	最大3割引																																																												
平日朝夕割引	6時～9時 17時～20時	最大5割引 ※																																																												
休日割引 (土・日・祝日)	終日 軽・普通自動車のみ	最大3割引																																																												
仁保～坂間	軽自動車	普通車	中型車	大型車	特大型																																																									
連続利用なし	160円	210円	250円	370円	620円																																																									
連続利用あり	40円	60円	70円	120円	210円																																																									
割引	▲120円	▲150円	▲180円	▲250円	▲410円																																																									

番号	路 線 名 等	事業の目的及び概要	主 な 経 緯	現在の状況及び今後の取組等
3	一般国道185号 〔区間〕 呉市本通2丁目～ 三原市	〔目的〕 ・物流の効率化，交流人口の拡大等により，地域経済の持続的発展に寄与する。 ・渋滞を緩和し，生活環境の改善と交通事故の減少による安全性の向上に寄与する。 ・歩行空間の整備により通学路の安全性を向上する。 ・電線共同溝の整備により強^{じん}靱化を図り道路の安全性と信頼性を向上させる。 〔事業概要〕 ・川尻西1丁目歩道整備事業 (R5.12完成) 延 長：0.15km ・広本町電線共同溝整備事業 延 長：0.40km	S60. 9 休山新道建設促進期成同盟会設立 H10. 8 安浦バイパス供用開始 H14. 3 休山新道Ⅰ期線（暫定2車線）供用開始 H15. 3 国道185号（呉～安浦間）整備促進期成同盟会設立 H16. 8 休山悠路（歩車道分離壁）完成 H18. 3 国道185号呉市仁方地区みちづくり協議会から一般国道185号呉市仁方地区の道路整備の方針に関する提言書提出 H28.10 川尻西1丁目歩道整備 事業着手 H31. 3 休山新道Ⅱ期線（4車線）供用開始（3.10） H31. 4 重要物流道路に指定 R元. 9 広本町電線共同溝 事業着手 R 2. 7 国道185号整備促進期成同盟会設立（5市1町 会長：呉市長） R 5.12 川尻西1丁目歩道整備 完成	〔現在の状況〕 ・広本町電線共同溝整備 R6年度（予定） 事業者調整，調査 〔今後の取組〕 ・広～安浦間（特に広～川尻・安芸灘大橋）の早期事業化及び広本町の電線共同溝の早期整備を要望する。
4	一般国道487号 〔区間〕 呉市本通1丁目～ 広島市 主要地方道音戸倉橋線 〔区間〕 音戸町引地1丁目～ 倉橋町鹿老渡	〔目的〕 ・物流の効率化，交流人口の拡大等により，地域経済の持続的発展に寄与する。 ・本土と江能倉橋島地域の連携を強化するとともに，東広島・呉自動車道へのアクセスを向上させる。 ・渋滞を緩和し，生活環境の改善と交通事故の減少による安全性の向上に寄与する。 〔事業概要〕 ・警固屋音戸バイパス 延 長：3.90km 幅 員：19.0m（完成4車線） 車線数：4車線（H25.3 暫定2車線供用） ・藤脇バイパス 延 長：1.80km 幅 員：10.5m 車線数：2車線（H23.3 供用） ・釣士田バイパス 延 長：2.00km 幅 員：10.0m 車線数：2車線（H23.3 供用） ・先奥工区 延 長：0.70km 幅 員：13.0m 車線数：2車線（R元.6 供用）	S63. 8 国道昇格期成同盟会設立 H 4. 4 国道昇格決定（施行：H5.4.1） H 4. 5 国道487号等整備促進期成同盟会に改組 H23. 3 藤脇バイパス供用開始 釣士田バイパス供用開始 H25. 3 警固屋音戸バイパス（暫定2車線）供用開始 H26. 7 南伸ルートの具体化及び湾内アクセスの早期事業化要望 （広島県への提案書 H27年度予算について） R元. 6 国道487号先奥工区供用開始	〔現在の状況〕 ・南伸ルート及び湾内アクセス 広島県において整備手法や着手時期等について検討中 〔今後の取組〕 ・南伸ルート及び湾内アクセスの早期事業化を要望する。

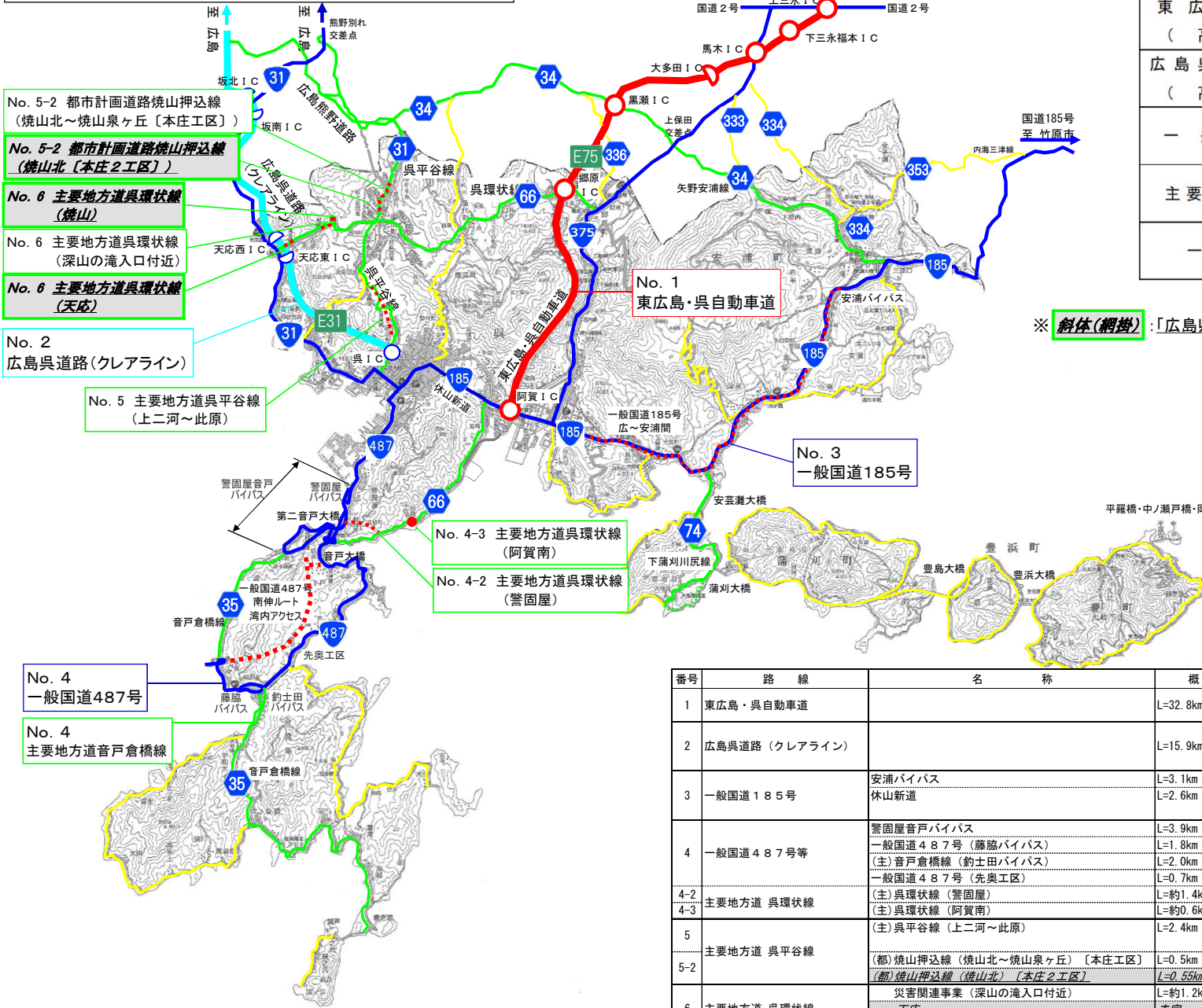
番号	路 線 名 等	事業の目的及び概要	主 な 経 緯	現在の状況及び今後の取組等												
4ー2	主要地方道呉環状線 警固屋 〔区間〕 呉市警固屋 7 ～ 9 丁目	〔目的〕 ・物流の効率化，交流人口の拡大等により，地域経済の持続的発展に寄与する。 ・江能倉橋島地域から東広島・呉自動車道へのアクセスを向上させる。 ・未整備区間の解消により安全で円滑な交通を確保する。 ・当事業の完成に時間を要することから，短期対策として現道対策を実施する。 〔事業概要〕 ・警固屋 延 長：約 1.4 km 幅 員：1 0.5 m 車線数：2 車線 ・現道改良 県営警固屋アパート跡地前（R3.9完成） 延 長：約 0.1 km 幅 員：（現道） 5.5 m →（拡幅） 7.0 m 警固屋ドック前（R6.1完成） 延 長：約 0.3 km 幅 員：（現道） 4.7 m →（拡幅） 6.5 m	H10. 1 事業説明会開催 H10. 2 現地測量・調査に着手 H12. 2 防空ごう調査着手 H12. 6 防空ごう工法検討着手 H25.11 ルート変更のための測量・調査に着手 H26.10 新たなルートの地元説明 以後，地元調整を継続中 R 3. 9 県営警固屋アパート跡地前 現道改良完成 R 6. 1 警固屋ドック前 現道改良完成	〔現在の状況〕 ・警固屋 R6年度（予定） 地元調整，調査，設計 広島県道路整備計画2021の位置付け「継続」※ ※継続：事業の規模や実施環境等からR7年度末までの完成が困難でR7年度以降も事業を継続して推進する箇所 〔今後の取組〕 ・市としても主体的に地元調整に取り組むとともに主要地方道呉環状線（警固屋）の早期完成を要望する。												
4ー3	主要地方道呉環状線 阿賀南 〔区間〕 呉市阿賀南 9 丁目	〔目的〕 ・物流の効率化，交流人口の拡大等により，地域経済の持続的発展に寄与する。 ・江能倉橋島地域から東広島・呉自動車道へのアクセスを向上させる。 ・未整備区間の解消により安全で円滑な交通を確保する。 〔事業概要〕 ・阿賀南 延 長：約 0.2 km 幅 員：1 2.0 m 車線数：2 車線	H25.11 測量調査立入りの説明会開催 H26. 7 道路沿線住民の方を対象に測量調査立入りの説明会開催 H26.11 測量調査・設計着手 H27. 4 公図の整理，境界確認着手 H28. 4 用地買収着手 R元.11 工事着手	〔現在の状況〕 ・阿賀南 R6年度（予定） 用地買収，工事 広島県道路整備計画2021の位置付け「完成」※ ※完成：R7年度末までの完成を目指す箇所 〔事業進捗〕 <table><tr><th></th><th>事業費</th><th>進捗率</th></tr><tr><td>総事業費</td><td>427百万円</td><td>－</td></tr><tr><td>R5年度まで</td><td>392百万円</td><td>92%</td></tr><tr><td>R6年度</td><td>10百万円</td><td>94%</td></tr></table> 〔今後の取組〕 ・主要地方道呉環状線（阿賀南）の早期完成を要望する。		事業費	進捗率	総事業費	427百万円	－	R5年度まで	392百万円	92%	R6年度	10百万円	94%
	事業費	進捗率														
総事業費	427百万円	－														
R5年度まで	392百万円	92%														
R6年度	10百万円	94%														

番号	路 線 名 等	事業の目的及び概要	主 な 経 緯	現在の状況及び今後の取組等												
5	主要地方道呉平谷線 [区間] 呉市西中央1丁目～ 安芸郡熊野町平谷	[目的] ・物流の効率化，交流人口の拡大等により，地域経済の持続的発展に寄与する。 ・渋滞を緩和し，生活環境の改善と交通事故の減少による安全性の向上に寄与する。 ・バイパスの整備により災害に強い道路ネットワークを構築する。 [事業概要] ・上二河～此原 延 長：2.4km 上二河工区 2.0km 〔 橋りょう工区 0.5km 〕 〔 トンネル工区 1.4km 〕 此原工区 0.4km (R5.3完成) 幅 員：19.0m (完成4車線) 車線数：4車線 (暫定2車線で整備)	H11. 7 山岳区間整備の基本的考え方の提示 H12. 11 測量調査説明会開催 (此原工区) H13. 10 整備計画の提示 H14. 6 整備促進期成同盟会設立 H15. 5 用地測量説明会 (此原工区) H16. 4 用地買収着手 (此原工区) 測量・地質調査 (上二河工区) H17. 5 二河川護岸工事着手 (此原工区) H18. 5 用地測量・設計 (上二河工区) H19. 10 一般県道焼山吉浦線付替工事着手 (此原工区) H20. 4 用地買収着手 (上二河工区) H21. 3 一般県道焼山吉浦線付替工事完成 (此原工区) H21. 4 山切・道路河川切回し工事に着手 (此原工区) H29. 1 用地買収完了 (上二河工区) H29. 3 山切工事完成 (此原工区) H30. 3 道路拡幅概成 (此原工区) R元. 6 県が工事の進め方を公表 (上二河工区) R元. 8 橋りょう詳細設計 (上二河工区) R 3. 3 工事着手 (上二河～此原) R 3. 7 工事説明会 (上二河～此原) R 4. 10 橋りょう下部工工事着手 (上二河工区) R 5. 3 供用開始 (此原工区)	[現在の状況] ・上二河工区 R6年度 (予定) 工事 ・此原工区 R5. 3 完成 広島県道路整備計画2021の位置付け「継続」 [事業進捗] <table><tr><th></th><th>事業費</th><th>進捗率</th></tr><tr><td>総事業費 (暫定2車線)</td><td>約9,400百万円</td><td>—</td></tr><tr><td>R5年度まで</td><td>5,097百万円</td><td>54%</td></tr><tr><td>R6年度</td><td>484百万円</td><td>59%</td></tr></table> ※R6年度は繰越予算による事業実施がある。 [今後の取組] ・主要地方道呉平谷線 (上二河) の早期完成を要望する。		事業費	進捗率	総事業費 (暫定2車線)	約9,400百万円	—	R5年度まで	5,097百万円	54%	R6年度	484百万円	59%
	事業費	進捗率														
総事業費 (暫定2車線)	約9,400百万円	—														
R5年度まで	5,097百万円	54%														
R6年度	484百万円	59%														

番号	路 線 名 等	事業の目的及び概要	主 な 経 緯	現在の状況及び今後の取組等																								
5ー2	都市計画道路 焼山押込線 〔区間〕 呉市焼山此原町～ 押込4丁目	〔目的〕 ・物流の効率化，交流人口の拡大等により，地域経済の持続的発展に寄与する。 ・渋滞を緩和し，生活環境の改善と交通事故の減少による安全性の向上に寄与する。 ・歩行空間の整備により通学路の安全性を向上する。 〔事業概要〕 ・焼山此原町～押込4丁目 延 長：5.63km 幅 員：25.0m（完成4車線） 車線数：2～4車線 ・焼山此原町～焼山西1丁目（970m） H14. 4. 1 暫定2車線供用開始 ・焼山西1～3丁目（940m） H20. 3.17 暫定2車線供用開始 ・焼山西3丁目～焼山北1丁目（510m） H22. 2.26 暫定2車線供用開始 ・焼山北1丁目～焼山泉ヶ丘1丁目（920m） 事業中	S42. 12 都市計画決定（変更H2. 12, H10. 11） H 3. 4 焼山此原町～焼山西1丁目事業着手 H 7. 6 焼山西1丁目～焼山北1丁目事業着手 H14. 4 焼山此原町～焼山西1丁目（暫定2車線） 供用開始 H16. 7 焼山此原町4車線化完成 H20. 3 焼山西1～3丁目（暫定2車線）供用開始 H22. 2 焼山西3丁目～焼山北1丁目（暫定2車線） 供用開始 H28. 4 焼山北～焼山泉ヶ丘〔本庄工区〕事業着手 R 3. 3 焼山北が「広島県道路整備計画2021」に位置 付け R 4. 4 焼山北〔本庄2工区〕事業着手 R 4.11 焼山北〔本庄2工区〕整備事業の地元説明 会開催 R 5. 3 焼山北〔本庄2工区〕整備事業に係る用地 取得事務等を呉市が受託	〔現在の状況〕 ・焼山北～焼山泉ヶ丘〔本庄工区〕 R6年度（予定） 用地買収，工事 広島県道路整備計画2021の位置付け「完成」 ・焼山北〔本庄2工区〕 R6年度（予定） 測量，設計，用地買収，工事 広島県道路整備計画2021の位置付け「継続」 〔事業進捗〕 焼山北～焼山泉ヶ丘〔本庄工区〕 <table><tr><th></th><th>事業費</th><th>進捗率</th></tr><tr><td>総事業費</td><td>1,868百万円</td><td>—</td></tr><tr><td>R5年度まで</td><td>1,713百万円</td><td>92%</td></tr><tr><td>R6年度</td><td>155百万円</td><td>100%</td></tr></table> ※R6年度は繰越予算による事業実施がある。 焼山北〔本庄2工区〕 <table><tr><th></th><th>事業費</th><th>進捗率</th></tr><tr><td>総事業費</td><td>2,253百万円</td><td>—</td></tr><tr><td>R5年度まで</td><td>643百万円</td><td>29%</td></tr><tr><td>R6年度</td><td>310百万円</td><td>42%</td></tr></table> ※R6年度は繰越予算による事業実施がある。 〔今後の取組〕 ・焼山北～焼山泉ヶ丘〔本庄工区〕及び焼山北〔本 庄2工区〕の早期完成を要望する。		事業費	進捗率	総事業費	1,868百万円	—	R5年度まで	1,713百万円	92%	R6年度	155百万円	100%		事業費	進捗率	総事業費	2,253百万円	—	R5年度まで	643百万円	29%	R6年度	310百万円	42%
	事業費	進捗率																										
総事業費	1,868百万円	—																										
R5年度まで	1,713百万円	92%																										
R6年度	155百万円	100%																										
	事業費	進捗率																										
総事業費	2,253百万円	—																										
R5年度まで	643百万円	29%																										
R6年度	310百万円	42%																										

番号	路線名等	事業の目的及び概要	主な経緯	現在の状況及び今後の取組等
6	主要地方道呉環状線 [区間] 呉市天応宮町～焼山町	[事業概要] - 天応～焼山区間 延長：3.6km 幅員：7.0m 車線数：2車線 - 視距改良，待避所設置 H26. 3 4か所完成 - 災害関連事業（深山の滝入口付近） 延長：約1.2km うち約0.8kmを被災しにくい構造・ルートで 2車線に改良復旧 R 5. 3 完成	H 9. 11 地図訂正作業着手 H11. 2 事業説明会 H14. 9 当面新たな作業に着手しないことを関係者に通知 H16. 2 広島県新道路整備計画の見直し（視距改良，待避所設置）の整備決定 H17. 2 視距改良工事（焼山公園付近）完成 H17. 10 視距改良工事（天応・焼山町境付近）完成 H24. 2 視距改良工事（深山の滝入口付近）完成 H26. 3 視距改良工事（呉市一般廃棄物最終処分場入口付近）完成 H30. 7 平成30年7月豪雨災害により被災（通行止め144日） H30. 12 災害関連事業（深山の滝入口付近）採択被災を免れた焼山側の未改良区間（約0.25km）についても事業化決定 R元. 9 呉市復興計画（地区計画）に天応地区の道路改良を位置付け R 3. 3 天応及び焼山が「広島県道路整備計画2021」に位置付け R 5. 3 災害関連事業（深山の滝入口付近）の区間約1.2kmの供用開始	[現在の状況] - 天応（滝見橋付近） R6年度（予定） 調査，設計 広島県道路整備計画2021の位置付け「継続」 - 焼山（災害関連事業から焼山側） R6年度（予定） 調査，設計 広島県道路整備計画2021の位置付け「継続」 [今後の取組] - 天応及び焼山の早期完成を要望する。

呉市幹線道路現況図



凡 例	
東広島・呉自動車道 (高規格道路)	
広島呉道路(クレアライン) (高規格道路)	
一般国道 31 185 375 487	
主要地方道 31 34 35 66 74	
一般県道	

※ 斜体(網線) : 「広島県道路整備計画2021」に新規で位置付けされた事業

番号	路 線	名 称	概 要	備 考
1	東広島・呉自動車道		L=32.8km W=20.5m	H27.3 供用開始(暫定2車線) R 4.3 阿賀1C立体化 完成
2	広島呉道路(クレアライン)		L=15.9km W=20.5m	S49.5 供用開始 仁保〜坂北(4車線) H 8.8 供用開始 坂北〜呉(暫定2車線) H31.3〜 坂北〜呉 4車線化事業(完成目標:未定)
3	一般国道185号	安浦バイパス 休山新道	L=3.1km W=16.0m L=2.6km I 期線 W=12.0m II 期線 W=8.0m	H10.8 供用開始(2車線) H14.3 供用開始(暫定2車線) H31.3 供用開始(4車線)
4	一般国道487号等	警固屋音戸バイパス 一般国道487号(藤脇バイパス) (主)音戸倉橋線(釣土田バイパス) 一般国道487号(先奥工区)	L=3.9km W=19.0m L=1.8km W=10.5m L=2.0km W=10.0m L=0.7km W=13.0m	H25.3 供用開始(暫定2車線) H23.3 供用開始(2車線) H23.3 供用開始(2車線) R元.6 供用開始(2車線)
4-2	主要地方道 呉環状線	(主)呉環状線(警固屋)	L=約1.4km W=10.5m	完成目標:未定
4-3	主要地方道 呉環状線	(主)呉環状線(阿賀南)	L=約0.6km W=12.0m	完成目標:未定
5	主要地方道 呉平谷線	(主)呉平谷線(上二河〜此原)	L=2.4km W=19.0m	完成目標:未定
5-2	主要地方道 呉平谷線	(都)焼山押込線(焼山北〜焼山泉ヶ丘)〔本庄2工区〕 (都)焼山押込線(焼山北)〔本庄2工区〕	L=0.5km W=16.0m L=0.55km W=16.0m	完成目標:未定 完成目標:未定
6	主要地方道 呉環状線	災害関連事業(深山の滝入口付近) 天応 焼山	L=約1.2km W=7.0m 未定 未定	R5.3 完成 完成目標:未定 完成目標:未定

No. 2 広島呉道路(クリアライン) 完成イメージと進捗状況(令和6年4月)



出島
 海上運搬積込拠点で土砂を集積して運搬船に積み込み、広島県港湾埋立地(出島)へ搬出

No. 4-3, No. 6 主要地方道呉環状線 警固屋ドック前, 阿賀南, 深山の滝入口付近の進捗状況(令和6年4月)

No. 6 主要地方道呉環状線
(深山の滝入口付近)

深山の滝入口付近 (R5. 3完成)



No. 4-2 主要地方道呉環状線(警固屋)



阿賀南 (R5. 4)



No. 4-3 主要地方道呉環状線(阿賀南)

警固屋ドック前 (R6. 1完成)



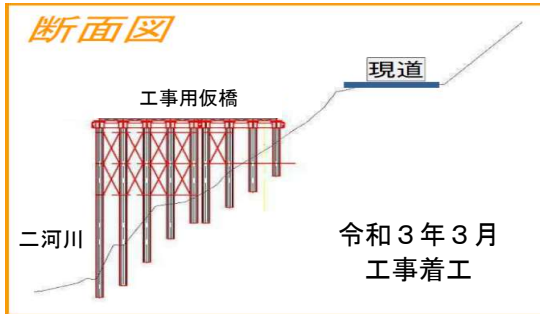
No. 5 主要地方道呉平谷線 上二河～此原 完成イメージと進捗状況(令和6年4月)



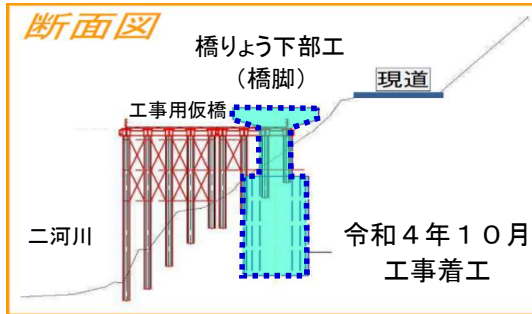
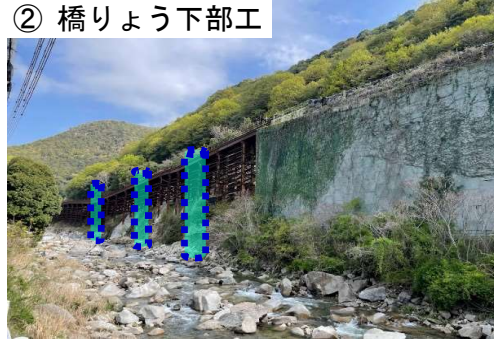
NO. 5 主要地方道呉平谷線 上二河工区の工事の進め方

橋りょう工区 L=0.5km

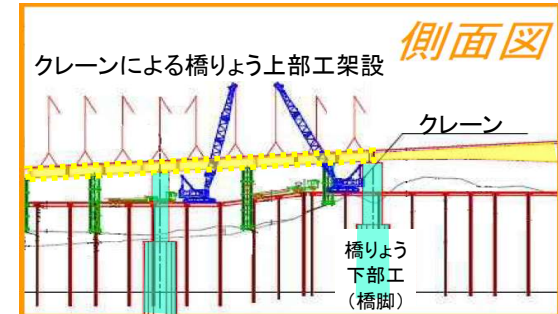
① 工事用仮橋の設置



② 橋りょう下部工

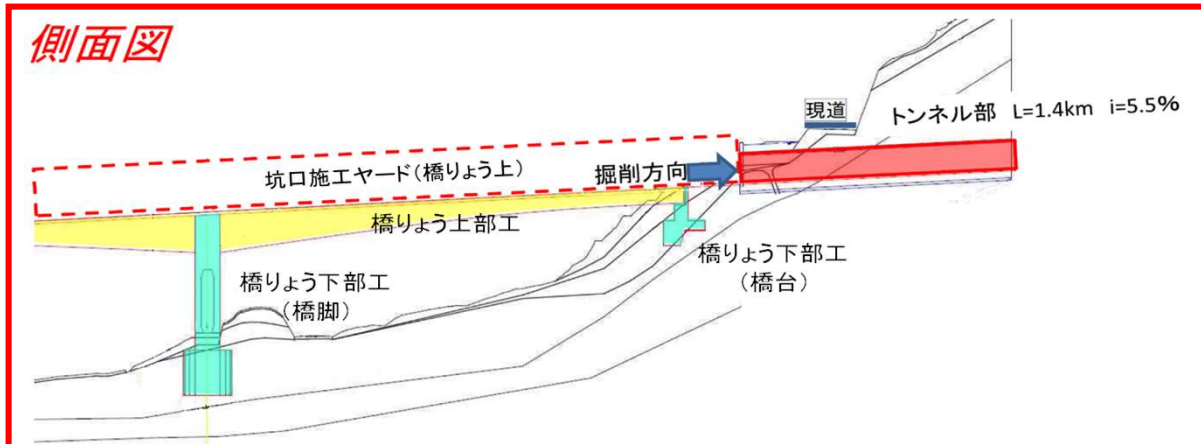
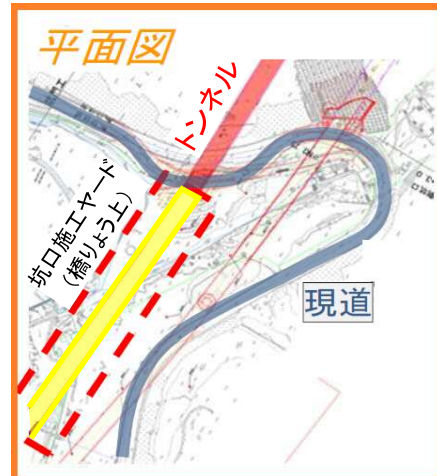


③ 橋りょう上部工架設



トンネル工区 L=1.4km

①～③で建設した橋りょうをトンネルの施工ヤード(工事用作業スペース)として利用し、トンネル工事をを行います。



※今後の詳細設計等により、一部変更になる可能性があります。

№ 5-2 都市計画道路焼山押込線 進捗状況（令和6年4月）

